

令和３年.11.15

【監査通信】おうでぃっと めーる

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit

▼INDEX▼

■【監査ニュース】
・東大、大学発新興に 600 億円 ファンド創設、300 社起業促す 【10/1 日本経済新聞】 外 7 件
■【連載企画】
・魁！！P 塾 「研究助成金等の個人経理の禁止」編
■【Audit Cafe】
・芋煮

表題写真:ドッコ沼の黄葉

監 査 ニ ュ ー ス

・東大、大学発新興に 600 億円 ファンド創設、300 社起業促す 【10/1 日本経済新聞】
・論文作成ルール調査 文科省 研究スキル売買受け 【10/2 毎日新聞】
・山形大 他職員とも違法雇用契約 事前連絡せず雇用契約書の内容変更 【10/2 河北新報】
・真鍋淑郎さんにノーベル物理学賞 温暖化 先駆的に研究 CO2 排出削減強化訴え 【10/6 河北新報】
・霊長類研で論文捏造 京大認定 元教授、実験形跡なし 【10/16 朝日新聞】
・不正経理 京大「霊長類研究所」再編 来年 4 月 【10/28 日刊工業新聞】
・日大元理事ら再逮捕 背任容疑 機器契約で 2 億円 選定委開かずメーカー指定
日大への国補助金 交付を保留 【10/28 朝日新聞】
・粗悪学術誌対策済み 全国大学の 36%のみ 文科省調査 【10/29 毎日新聞】



連載企画



大学の中で行き場のなくなった不良職員たちを集め、過激なスパルタ教育を施すＰ塾。
不良職員たちを更生させるため、毎回、Ｐ塾長が大学業務の真髄を叩き込む。
第１５回となる今回は、「研究助成金等の個人経理の禁止」です。



塾長

今回は、職員だけでなく教員、特に新しく採用された先生方に是非理解してもらいたい「研究助成金等の個人経理の禁止」についての確認だ！経費執行ハンドブックにも記載されている重要なことだから見直してみるぞ！

研究助成金等の個人経理の禁止
財団法人等から教員個人に供与される研究助成金等であっても、大学で機関経理をする必要があることから、改めて大学に寄附手続きを行わなければなりません。

◆国立大学法人に所属する教員等が職務上行う教育・研究については、国立大学法人にその遂行に関する事務上の管理責任があります。
◆ここ数年、研究費の不正使用が多発したこともあり、全ての国立大学法人において、大学のルールとして、例外なく研究助成金等の個人経理を禁止しています。

◆留意点
国立大学の教員は、研究費の適正管理の観点から、研究助成金等を個人通帳で私的に管理することは例外なく認められません。

（経費執行ハンドブックより抜粋）

今回は教員等個人が財団法人等から職務上の教育・研究に対する助成金等（以下、「研究助成金等」という。）を受領した場合の取扱いについて、復習したいと思います。過去の本学通知に Q&A の形式で整理された分かりやすい資料がありましたので、抜粋して掲載させていただきます（「教員等個人宛て寄附金の経理」

の適正な取扱いについて（平成25年4月5日付け研産第176号より）。

Q1：財団法人等からの教員等個人宛ての研究助成金は大学に寄附する必要がありますか。
A1：本学への寄附が必要です。
財団法人等からの研究助成金については、一般的に本学職員としての身分や職務内容を判断基準として助成されていることに加え、当該助成金が職務上の教育研究を対象とするものであれば、教員等個人に対する研究助成金であっても私的に経理することなく改めて本学に寄附し、機関として経理を行わなければなりません。

Q2：海外学会等参加費の助成金は大学に寄附する必要がありますか。
A2：本学への寄附が必要です。
研究助成金と同様に助成の目的が職務上の教育研究を対象とするものであれば、本学への寄附が必要です。この場合、海外学会参加は職務上の出張扱いとなり、当該寄附金から旅費が支給されることになります。

Q3：海外留学に対する助成金は大学に寄附する必要がありますか。
A3：本学への寄附が必要です。
職員の海外留学に対する助成金については、助成の目的が職務上の教育研究を対象とするものであれば、本学への寄附が必要です。この場合、海外留学は職務上の出張扱いとなり、当該寄附金から旅費が支給されることになります。ただし、当該助成金による海外留学が休職中に行われる場合は、職務上の出張扱いとはならず、あくまでも自己研鎖を目的とした私費渡航として整理されることから、本学への寄附は不要です。

Q4：海外から研究者を招聘するための助成金は大学に寄附する必要がありますか。
A4：本学への寄附が必要です。
海外からの研究者招聘が本学の教育研究等の進展上必要と認められる場合は、本学への寄附が必要です。この場合、本学から旅行依頼を行い招聘する研究者に当該寄附金から旅費を支給することになります。ただし、財団法人等が招聘する研究者に当該助成金を直接送金する場合には、当然ながら、本学への寄附は不要です。

Q5：学会開催のための助成金を学会の代表者として受け取った場合は大学に寄附する必要がありますか。
A5：本学への寄附は不要です。
本学の教育研究の遂行を目的とせず、独立性が認められている本学以外の団体等が主催する学会等を開催するための助成金であることが明確で、学会等の事務局において当該助成金に係る経理を実施している場合には、本学への寄附は不要です。ただし、学会自体を大学が主催する場合や学会に参加するための出張が大学からの旅行命令による場合は教員等の職務と見做されるため本学への寄附が必要となります。

Q6：賞金、報奨金は大学に寄附する必要がありますか。
A6：本学への寄附は不要です。
賞金、報奨金は職務上の教育研究の遂行を支援するものではないため、本学への寄附は不要です。ただし、 当該賞金等を職務上の研究のために使用する場合は、機関として研究費を管理する必要がありますので、本学への寄附が必要となります。なお、助成金であるか、賞金・報奨金であるかは一般的に財団法人等の公募要領等の内容が判断基準となりますが、判断に迷う場合は、本部事務機構に照会

願います。

Q7：自費出版する書籍に対する、出版費の助成を受ける場合は大学に寄附する必要がありますか。
A7：本学への寄附は不要です。
職務上の教育研究を支援するものではないため、本学への寄附は不要です。

Q8：産学官連携研究員、教育研究支援者、教育支援者等が助成金を受け取った場合は大学に寄附する必要がありますか。
A8：本学への寄附が必要です。
常勤、非常勤の雇用形態を問わず本学と雇用関係のある職員については、各就業規則を遵守する必要がありますので、当該研究助成金の助成の目的が職務上の教育研究を対象とするものであれば、私的に経理することなく改めて必ず本学に寄附しなければなりません。



どうじゃ。ここまで理解できたかな！
他にも疑問・質問があれば、申してみい！

塾長、研究助成金をいただける財団法人の方から、助成金の振込先は、大学の銀行口座ではなく、教員個人の銀行口座に限定すると言われたのですが、どうしたらいいでしょう。





その場合は、いったん教員が財団から助成金を受け取り、次にその教員が寄附者となって寄附申込書を作成して、大学に寄附するんじゃ。
寄附申込書を事務部に提出する際、財団からの採択通知の写しなどを添えると寄附の目的などが事務にも伝わりやすいな。

塾長、研究助成金をいただける財団法人の方から、財団の規則により、大学による間接経費・オーバーヘッドの徴収は認められないと言われたのですが。





その場合は、必要な書類さえあれば（財団規則によりオーバーヘッドの不可が確認できる書類（募集要項、採択通知、取扱通知・マニュアルなど））、大学によるオーバーヘッドは免除になるから、安心して事務部に相談すればええんじゃ。

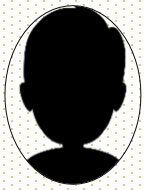
塾長、研究助成金をいただける財団法人の方から、研究助成金についての簡単な収支報告をしてもらうと言われたので、この寄附金は他の寄附金とは別に管理したいのですが。





その場合は、事務に申し出て、新規に当該研究助成金用の寄附金プロジェクトを作成してもらえばええんじゃ。WEB の予算執行状況照会を活用して収支報告書も作りやすいじゃろ。では、今日はこの辺にしておこう！　さらばじゃ！

押忍！塾長。研究助成金を大学に寄附しても財団の助成目的に沿ったかたちで自分の教育研究活動に使えるから全く問題ないね。安心したよ。



Audit Cafe

毎月、監査室のスタッフが交代で「つぶやく」このコーナー！
今回のつぶやきは、「芋煮」と言うお題のようです。
いったいどんな話になることやら・・・。

すっかり寒くなり、温かい食べ物が恋しい季節になりました。こんなとき、あったかい汁物を食べると心身ともにホッとします。この時期は、コンビニに行けばおでんのだしの香りにつられるし、クリームシチューの CM を見れば心を奪われそうになりますが、やっぱりふと思い出すのは芋煮です。コロナ禍になってから、なかなか芋煮会をすることも難しくなりましたが、今日は芋煮についてつぶやこうと思います。

この前初めて聞いた言葉があります。「芋煮戦争」というものです。
なんでも、山形の牛肉が入ったしょう油ベースの芋煮と宮城の豚肉が入った味噌ベースの芋煮のどちらがおいしいか？という争いだとか。戦争なんて物騒な、と最初は思いましたが、意味を知ったらなんだか平和だし決着なんて必要ないなあと思います。



みなさんは、そもそも芋煮会ってご存知でしょうか。東北地方出身でない場合は、なじみがないかもしれません。簡単にいうと、秋になると河原に仲間同士が集まって、大きな鍋に里芋が入った鍋料理を作って食べるという行事です。その歴史は古いもので、江戸時代から始まったものだそうです。なぜかものすごく親睦が深まるんですよね。楽しかった思い出がたくさんあります。そういう方も多いのではないでしょうか。



小学生時代、私の町内では１０月１日になると必ず芋煮を食べていました。なぜなら、10 月１日は小学校の創立記念日で、町内会対抗の駅伝大会があり、終わった後は近くの河原に移動して芋煮会をするという恒例行事があったからです。その日は、例年近所のお母さんたちが材料を持ち寄って芋煮を作っていてくれていました。小学生ながらに、駅伝に出なくてはいけないのはものすごくだるかったけれど、その後の芋煮会はとても楽しみなものでした。

そんなわけで、あれから何十年もたっているのに、いまだに１０月１日頃になると、そろそろ芋煮の時期だな、と心の中に浮かんできます。子供のころに染み付いた習慣って、これからもずっと続くのでしょうね。むしろ、それがうれしかったりもします。

一口に芋煮といっても、地方によっていろいろなものがあるし、またそれぞれの良さがありますが、私にとってのこれがベスト！な芋煮をご紹介します。

■ベースは味噌味

■具材は５つ：里芋、豚肉、こんにゃく、厚揚げ、長ネギ

長年慣れ親しんだので当たり前ですが、本当にこれがおいしいです。具材は何かが欠けても嫌だし、何かが足されてもそれもしっくりきません。妙なこだわりですが、自信をもってこれが一番だとおすすめしたいです。

ちなみに、私は山形県庄内地方の遊佐町という小さい町の出身です。人口１万３千人（本学の学生数より少ない）という小ささなので、さすがにレシピに違いはないだろうなあ、と思っていました。しかしなんと、町役場で作っている「郷土料理のレシピ集」なるものがあって、芋煮の材料欄にシメジやゴボウも書いてありました。この小さい町の中でさえ、具材に違いがあるのかと想定外でおどろきでした。

いやはや、芋煮に限りませんが、料理とは奥が深いものですね。このつぶやきを読んで、芋煮が恋しくなったあなた、今晩のメニューは芋煮に決まり！です。

監査室　K

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめーる」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆その他、各種お問い合わせは…

【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室
022-217-4874（監査室長：石垣）
022-217-5680，4880（菅野、熊谷、今野、武田、早坂）

【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@grp.tohoku.ac.jp

メールマガジンの一部または全部を無断転載することを禁止します。
© 2010 Audit Office Tohoku University